

事業所名

大府市発達支援センターみのり

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

1日

法人（事業所）理念		聴き、寄り添い、動く					
支援方針		<ol style="list-style-type: none"> 1、個々の身体状況に配慮し、基本的な生活習慣が身につくようにします。 2、コミュニケーションの基礎作りをしながら、集団に参加できるようにします。 3、適切な機能訓練を実施し機能向上を目指します。 4、遊びを通して、主体性を育てます。 5、ご家族の思いに寄り添い、一緒に支援を考えていきます。 6、地域で安心して過ごすために、関係期間との連携を大切にします。 					
営業時間		9時	0分	16時	0分	送迎実施の有無	あり なし（保護者による送迎手段のない場合）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持、改善（健康チェック・医療的ケアの実施・咀嚼・姿勢保持・自助具等） ・生活習慣や生活リズムの形成（健康チェック・れんらくノート） ・基本的な生活スキルの獲得（ボタンやぱっとん落としなど指先を使ったあそび・トイレトレーニング・お昼寝） 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上（サーキットあそび・リズムあそび・制作） ・姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用（保持イス・装具） ・身体の移動能力の向上（自力歩行・歩行器・車いす） ・保有する感覚の活用（リズムあそび・感覚あそび・泥んこあそび・水あそび） ・感覚の補助及び代行手段の活用（眼鏡や補聴器） ・感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応（感覚あそび・サーキットあそび・園庭あそび・散歩） 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の特性についての理解と対応（身支度・朝の会・帰りの会） ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得（写真カード・絵カード・手話・マカトン・サイン・歯磨きあそび） ・数量、大小、色等の習得（シール貼り・お絵描き・手あそび） 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基礎的能力の向上（お名前呼び・会話） ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（おもちゃの貸し借り・気持ちの言語化） ・コミュニケーション手段の選択と活用（写真カード・絵カード・手話・マカトン・身振り） ・読み書き能力の向上（名前や日にちの記入・絵本） 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント（愛着）の形成と安定（ふれあいあそび・スキンシップ） ・遊びを通じた社会性の発達（おもちゃの貸し借り・順番待ち・お店屋さんなどのごっこ遊び） ・自己の理解と行動の調整（個別支援計画の目標への取り組みや気持ちのコントロールの仕方） ・小集団への参加（朝の会・帰りの会・主活動・行事） 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する相談への対応と臨床心理士による心理相談の実施 ・相談支援専門員との情報共有および支援会議への参加 ・保護者研修の実施 ・きょうだい参加の『きょうだいデー』の実施 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・移行先の見学および交流の実施 ・移行先との子どもの情報や保護者の意向、支援内容等の共有 ・併行通園の場合は、利用日数の調整 ・地域の保育園や児童老人福祉センター、福祉施設との交流
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・大府市自立支援協議会、市内の保育園対象の様々な会議への参加 ・担当の保健師や医療関係者、リハビリ関係者等との情報の共有 ・地域での災害訓練への参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会の実施（年に4回程度） ・法人内研修に参加（年に5回程度）、事例検討会に参加（年に6回） ・外部の各種研修に参加（随時）
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・遠足（5月、10月） ・七夕会（7月） ・夏まつり（8月） ・クリスマス会（12月） ・豆まき会（2月） ・ひなまつり会（3月） ・卒園式（3月） ・土曜療育（6月、1月） 					